

秋の全国交通安全運動 ~挙げる手を やさしく見守る 横断歩道~ 9月21日(土)~30日(月)

- 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等で、歩行者の交通事故を防ぎましょう。
- 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶を目指しましょう。
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守を徹底しましょう。
- 二輪車の交通事故を防ぎましょう。



神奈川県の実施要綱はコチラ!

交通事故が多発しています!

日の入り時間が急激に早まる秋以降は、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故が多発します。屋外を歩く時は、反射材用品、LEDライト、明るい目立つ色の服を着用しましょう。

	人身交通事故件数	死者数	負傷者数
7月末日までの事故累計	11,762件	60人	13,610人
前年同期比	-3.4%	-9.1%	-4.8%

自転車マナーアップキャンペーンを開催しました!

5月13日(月)、神奈川県と神奈川県交通安全母の会連合会は、横浜駅東口の新都市プラザにおいて、自転車マナーアップキャンペーンを行い、通行されている方に啓発グッズを配布して自転車乗車時におけるヘルメットの着用を呼び掛けました。



お知らせ

ルールとマナーを守って、安全・安心な神奈川を!

神奈川県には様々な人が暮らし、レジャーや観光で多くの方が訪れます。みんなが安全で安心して過ごせるよう、公共場所でのルールやマナーを守りましょう。

- **飲酒で迷惑を掛けない!**
特に公共場所では、大声を出したり、大人数で道をふさぐなど周囲の迷惑になるようなお酒の飲み方は控えましょう。
- **ゴミのポイ捨て、放置をしない!**
まちの美観を保つことは、治安の向上につながると言われています。

犯罪被害者等理解促進出前講座

~犯罪被害者等の置かれた状況について考えてみませんか?~

事業所、地域団体や学校などの団体が主催する講座や研修会、授業などに、犯罪被害者の方や県職員などが講師としてお伺いし、犯罪の被害に遭われた方々の置かれている状況や支援の必要性などについて、お話をさせていただきます。

- 費用：無料
- 所要時間：45分~60分程度
- 受付：随時 (まずはお問い合わせください)

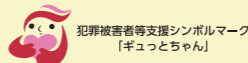
● 問合せ先：くらし安全交通課横浜駐在事務所 ☎045-312-1121 (内線) 3431

犯罪被害者等支援キャンペーン

犯罪被害者等の置かれた状況や支援の必要性についての理解促進を図ります。

- 日時：令和6年11月25日(月) 14:00~15:45
- 場所：横浜駅東口 新都市プラザ (そごう横浜店地下2階正面入口前)
- 内容：県警察音楽隊による生演奏、パネル展示 啓発グッズの配布 など

かながわ犯罪被害者サポートステーション



殺人や傷害、性犯罪などにより被害を受けた方やそのご家族からのご相談を受け、各種支援の提供や情報提供などを行っています。ご相談内容により、他の支援機関を紹介することもあります。

☎045-311-4727 受付 月~土曜日 / 9:00 ~ 17:00 (祝休日、年末年始、かながわ県民センターの休館日を除く)



かながわ 犯罪被害者サポートステーション 検索

くらし安全通信 2024(令和6)年9月号 通算第98号

編集/発行
神奈川県 くらし安全防災局 くらし安全交通課
☎ 045-210-1111 (代表)
FAX 045-210-8953



公式 X @kurashi_anzen

あふらい 街にはさせないぜ。



あいかわい翔

一日警察署長 キンタロー。

ねんねん

7月30日(火)、夏休み期間中の子どもの安全・安心な生活を守り、かつ被害が後を絶たない特殊詐欺を抑止することなどを目的とした『夏休み安全・安心キャンペーン2024』を開催しました。

当日は、モノマネ芸人のキンタロー。さんに戸部警察署の一日警察署長を委嘱し、力強い夏休み安全・安心宣言を宣誓していただきました。

また、シークレットゲストとしてモノマネ芸人のあいかわい翔さんとねんねんさんも参加していただき、数々のモノマネネタの披露、県PRキャラクターのかながわキンタローとの掛け合い、県警察音楽隊によるミニコンサートを行うなどして、集まった子ども連れの県民の皆様へ地域の安全・安心を呼び掛けました。



当日の詳しい様子はコチラ!



目に障がいのある方や文字を読むことが困難な方向けに、ページごとに「Uni-Voice コード」を下部に記載しております。スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」で読み取ることにより、誌面の内容を音声にてお聞きになることができます。



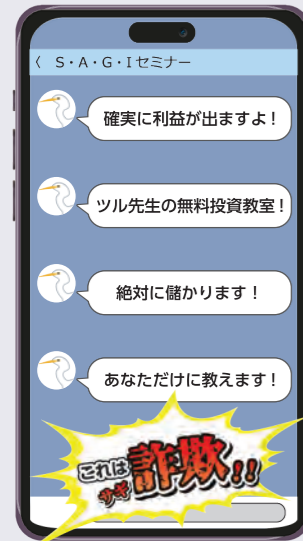
投資やお金を増やす方法に興味のある方必見です! → こんな話にはご用心!!

上のタイトルが気になったアナタ!
特殊詐欺被害にご注意を!

神奈川県内での特殊詐欺被害が後を絶ちません。被害全体の約8割を占めている預貯金詐欺、オレオレ詐欺、還付金詐欺は、いずれも自宅への騙しの電話から被害に遭うことがほとんどです。迷惑電話防止機能付機器の設置、留守番電話設定などの対策が有効です。また、周りの方と普段から話題にして、新しい手口などを共有しましょう。さらに、最近はSNSなどを悪用した新手法の詐欺被害が急増しています。

令和6年1月から7月末までの県内特殊詐欺被害 ※暫定値	
認知件数	1,002件 (前年同期比 -164件)
被害額	約28億5,300万円 (前年同期比 +約4億7,000万円)
主な手口	預貯金詐欺 377件[全体の37.6%] オレオレ詐欺 344件[全体の34.3%]

SNS型投資詐欺



詳しくはコチラ
(警察庁Webサイト)

男女共
50~60
歳代
被害多

被害総額
580.4
億円

出典：警察庁Webサイト (令和6年1月~7月の全国統計より・暫定値)

手口 著名人の名前・写真を悪用した嘘の投資広告や投資に関するメッセージから、SNSに誘導し、投資に関するメッセージのやりとりを重ねて信用させ、最終的に「投資金」や「手数料」などという名目で、ネットバンキングなどの手段により金銭などを振り込ませる詐欺です。警察庁によると、この詐欺の被害は、令和6年は7月までで全国で4,099件、被害額約580.4億円でした。中には、1億円を超える被害に遭った方もいます。

対策

「必ず儲かる」・「あなただけ」といった文言はまず疑う！
投資先は実在していますか？金融商品取引業者等に登録されていますか？
遭遇した場合は、家族や友人、警察に相談してください！！

知っていますか？

SNS などを使用した 新手法の詐欺

男女共
40~60
歳代
被害多

被害総額
198.8
億円

出典：警察庁Webサイト (令和6年1月~7月の全国統計より・暫定値)

手口 SNSやマッチングアプリなどを通じて知り合った相手と、実際に会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱いてしまい、金銭などを騙し取られてしまう詐欺です。警察庁によると、この詐欺の被害は、令和6年は7月までで全国で1,868件、被害額約198.8億円でした。男女とも被害に遭う方はいますが、男性の被害の比率が約6割となっています。

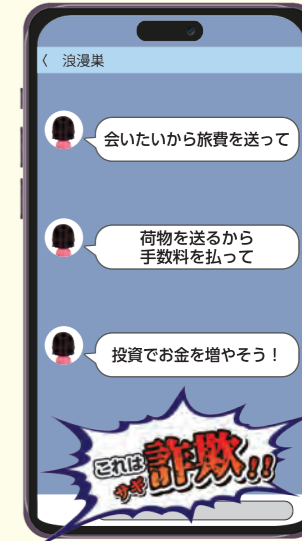
対策

「ふたりの将来のために」・「投資でお金を一緒に増やそう」など、実際に会ったことがない相手から、お金の話をされたら要注意！
迷わず警察に相談を！

SNS型ロマンス詐欺



詳しくはコチラ
(警察庁Webサイト)



乗り物盗被害に注意!

乗り物を狙った盗難被害が増加しています!

乗り物盗 県内認知件数	
自転車盗被害件数	6,444件 (前年同期比+257件)
オートバイ盗被害件数	914件 (前年同期比+145件)
自動車盗被害件数	271件 (前年同期比+25件)

※令和6年1月から7月末日までの暫定値

- 防犯のポイント
- 短い時間でも必ず鍵を掛ける!
- 自転車・オートバイは複数の鍵を付ける!
- 自動車は、ハンドルロックや警報装置など、盗難防止装置を付ける!

といった対策を心掛けましょう!

安全・安心まちづくり旬間

10月11日(金)~20日(日)

ライフスタイルに合わせた防犯活動が広がっています。この旬間を機会に、無理のない範囲でできる防犯活動を考えてみましょう。犬の散歩や通勤時のあいさつ、声掛けなど、負担の少ない防犯活動も継続して行うことで、安全で安心して過ごせる地域の実現につながります。普段の生活の中でできる「ながら防犯活動」を始めてみませんか?



▲「ながら防犯活動の手引き」を是非参考にしてください!



令和6年度セーフティかながわユースカレッジ 「夏の防犯パトロール」に参加しました!

くらし安全交通課では、若い世代の防犯活動に対する関心を高めるとともに、知識・技能の向上を図る取組「セーフティかながわユースカレッジ」事業を行っています。

7・8月は、ユースカレッジ学生・生徒企画委員が、横須賀市湘南鷹取地区の防犯対策委員会と横浜市神奈川区松本町1・2丁目町内会の防犯パトロールに参加しました。いずれも模範となる防犯パトロールを行っている地域であり、終了後にこれまでの自主防犯の取組について、お話を伺うなど、非常に有意義な経験を行うことができました。



▲湘南鷹取地区防犯対策委員会の皆様と



▲松本町1・2丁目町内会防犯パトロールの皆様と

地域防犯ボランティアセミナー 「特別防犯講演会」を開催しました!

8月9日(金)、かながわ県民センターホールで特別防犯講演会を開催しました。「特殊詐欺の傾向と対策」のお話のほか、特別講演として市民防犯インストラクターの武田信彦先生による「防犯ボランティアが育む! 地域の安全と安心~見守りの意義と効果、パトロールのコツ~」と題し、簡単な実技や参加者同士の交流を通じて、参加者が元気になる地域防犯のご講演をいただきました。

次回は、令和7年1月23日(木)に横浜市内で、防犯落語による講演会を開催予定です。詳細は、次号のくらし安全通信にてお知らせします。

●問合せ：くらし安全交通課推進グループ ☎045-210-3520



▲自分を守る上で大切な“身体的距離感”をつかむアクティビティも

公式 X では最新の交通安全・特殊詐欺被害等の情報を発信中!

(旧 Twitter)

